



渚滑っ子

学校HPコード



教育目標：人間性豊かな児童の育成
～気付きをつなげる子どもの育成～

令和7年8月25日発行

文責：校長 木村 智史

学校評価アンケートについて

保護者の皆様には、7月に実施した「保護者アンケート」に86%の家庭に回答いただきました。誠にありがとうございます。数年後の義務教育学校の開校について教育委員会と連携を取り、情報を公開する準備を進めてまいります。また、本校職員の指導を価値付けてくださる内容が多く、職員と共有しました。今後も紋別市に必要な小規模特認校としての役割を自覚し、教育活動を進めてまいります。ご支援・ご協力をお願いいたします。

令和7年度 紋別市立渚滑小学校 学校評価（三者比較）

【評価規準】 A 十分できている B 概ねできている C 少し不足している D 不足している

【数値】 A 100点 B 75点 C 50点 D 25点（4段階評価を点数に変換）

※85点以上を「達成している」、80点以上を「おおむね達成している」と押さえております。

重点項目		評価項目(評価の表現は教職員)	教職員	保護者	児童
1 確かな学力に関すること	1	教職員 学習指導要領から、単元の目標、本時のねらい(身に付けさせる力)を意識した授業づくりをすることで、子供の資質・能力は身に付いたか。(チャレテス、NRT、学調など)	67.9	65.6	84.8
		保護者 お子様は、学習内容を理解していると思いますか。			
		児童 あなたは、今年の勉強が分かりますか。			
	2	教職員 各教科の「見方・考え方」を働かせた授業(研修部が主体となって進める授業改善)を進めることで、子供は深い学びができたか。	67.9	70.8	60.9
		保護者 お子様は、家庭学習をする習慣が身に付いていますか。			
		児童 毎日おうちで かいていぐしゅうをしていますか。			
3	教職員 子供が、各教科の「見方・考え方」を働かせた深い学びをするためのツールとして端末を選択できる姿に近付いたか。	67.9	85.4	81.5	
	保護者 学校は、お子様が授業に興味・関心をもって取り組む手立てをとっていると思えますか。(端末の利用)				
	児童 じゅぎょうでクロームブックをつかうと、学習がより分かるようになりましたか。				
2 強くやさしい心の育成に関すること	4	教職員 挨拶、返事・整理整頓を習慣化する指導により子に変容があったか。(自分から行動、目的意識があるか)	75	75	91.3
		保護者 お子様は、挨拶、返事をする習慣が身に付いていますか。			
		児童 あなたは、自分からあいさつ、へんじができていますか。			

	5	保護者	お子様は、整理整頓をする習慣が身に付いていますか。		58.3	69.6
		児童	あなたは、言われなくても せいりせいとんできていますか。			
	6	教職員	自分たちで、トラブルや課題を解決しようとする姿が見られ、解決する力を身に付けることができたか。	71.9	80.2	79.3
保護者		学校は、人のかかわり方やトラブルの解決能力を育てていると思いますか。				
児童		ともだちとよりよく生活したり、もんだい(トラブル)をかいけつしたりするために じぶんのかんがえをはなし合うことができましたか。				
	7	教職員	授業の中で子の本音として、自分のよさや弱さ、他人との相違について、(発言・振り返り等)表現する指導ができたか。	81.3		
3 健やかな 体の育成に 関すること	8	教職員	運動技能や興味・関心を高めるためにねらいを明確にして授業を進めることで子が運動に親しむ姿が見られたか。(授業観察、体力テスト)	92.9	68.8	85.9
		保護者	お子様は、進んで体を動かす習慣が身に付いていると思いますか。			
		児童	あなたは、進んで体を動かしていますか。			
	9	教職員	子供自身が、身の回りの安全や体を大切に生活しようとする意識、行動力を高めることができたか。(子の様子観察から)	78.1	86.5	82.6
		保護者	学校は、安全な環境で子の体力向上のための指導ができていますか。			
		児童	安全や健康について考え、元気に生活できましたか。			
4 学校力・人 材育成に関 すること	10	教職員	本校の研修の意図を理解して取り組むことができたか。	85.7		
	11	教職員	問題行動の未然防止や早期発見・対応等、家庭や教育機関とのつながりを意識して対応できたか。	81.3		90.2
		児童	学校の先生はそうだしやすいですか。			
5 地域連携 に関すること	12	教職員	保護者への情報の発信は相手意識をもってできたか。(保護者の反応、通信の内容に反応があったか。)	71.4	86.5	
		保護者	学校は、通信やブログなどを通して、教育のねらいや考えを伝えることができますか。			
	13	教職員	小中連携のために、自分の役割を理解して取り組むことができたか。	75		

考察「気付きをつなげる子」に近づくために…。

1 確かな学力に関すること

受け身の授業ではなく、学力を身に付けるために友達と関わり合いながら学習する力（主体的で対話的な深い学び）をねらいとして授業を進めています。評価項目の1を見ると、児童と保護者、職員に評価ポイントに差があります。「分かったこと」を「応用する（汎用的な能力）」につなげることがポイントになり、そのために、課題の設定、課題解決、振り返り（分かったこと、できたことを可視化する）を、子供たちが自分で進める授業形式が求められています。指導者が一方的に話してまとめる「講義型」の授業からの脱却が必要です。

本校の授業は、教師主体ではなく子供主役の授業スタイルが多くとられています。子供の自主性を重んじるあまり、放任してしまうことのないように、身に付けさせる力を明確にして、「アウトプット」（読む、書く、話す）機会を多く設定して、自分の学びを高めることができるように進めます。

2 強くやさしい心の育成に関すること

あいさつ・返事や整理整頓をどの子も実践できるように指導しています。児童会活動でも、「挨拶運動」を企画したり、学級において、整理整頓について価値付けたりしています。

しかし、保護者の評価をみると、わが子ができていると判断する方が少ないようです。こうした行動は、いつでも、どこでも、だれにでもできることが重要です。「応援したくなる人」というのは、こうした行動を当たり前のできる人です。引き続き、子の実態を価値付けて指導していきます。

3 健やかな体の育成に関すること

学校における子供たちの活動をみていると、休み時間は汗をかいて体を動かし、楽しんで日常の体育活動に取り組んでいることが分かります。家庭においてその様子が見られないのか、評価が低くなっています。学校の特質上、放課後や休日に友達と外で元気に遊ぶという機会が少ないためではないでしょうか。外部講師を招いたり、体育的行事の目的を明確に設定したりして、「喜んで体を動かすことができる子」を育てていきます。

-----記述項目-----

◇児童記述

地域連携に関すること

中学校のおにいさん、おねえさんとやってみたいことはどんなことですか。

- お話（中学校の人たちと楽しく）
- みんなでじゅぎょう
- しりとり、ボールで遊びたいです、鬼ごっこをしたいです。
- むしとりをしたい。
- 給食を給食いっしょにたべたい。
- 水泳、勉強
- 劇
- なぞなぞ大会
- バスケットボール
- 総合的な探求
- 一緒に勉強がしたい
- 合同運動授業
- 季節にあった行事

あなたのいいところはどんなところですか。

- 友だちがいっぱい
- やさしい
- リーダー
- うみのいきものがすきなところ
- さんすうがとくいなところがいいところ
- バスケットボールがとくいです
- はしるのがとくい
- かんじをきれいにかける。
- 人を笑わせる、諦めないところ
- 勉強が好き
- うんどうしんけいがいい
- 笑顔
- 宿題を頑張るところ
- 少しか水泳が得意
- 社交的
- みんなの意見を聞こうとする
- 嫌いな教科があまりない
- 家族思い
- 好きなことをしているときの集中力がすごい
- 思いやり
- 動物が好きなこと
- しずかなところ
- 場を盛り上げられるところ
- あまり怒らない

渚滑小学校のよい点、こうしてほしいということはなんですか。

- 強く結ばれた友達の絆
- あいさつをいっぱいいろんなせんせいにしている
- みんながやさしい
- げんきなところ
- こどもたちがやさしい。ひびをなおしてほしい。
- 校長先生や子供関係なく話せる、高学年が頼りになる
- イベントをふやしてほしい
- 先生も子供たちもやさしい
- 高学年がたよりになる。
- 過ごしやすい。
- 良いところ：それぞれの良いところを伸ばしていること：自分の考えたことを言っていたら、とりあえず聞いてほしい、それぞれにあった場所を用意してほしい。

- 良い点:米作りができる、平和! こうしてほしい:ない(せめて言うなら虫が多すぎるからどうにかしてほしい)
- 学校を新しくしてほしい後みんなと仲良くしたいあと先生とも仲良くしたい
- 先生とも、全校生徒ともたくさん交流できる!
- 他学年との関わりがしやすい ○卓球部屋 ○先生たちが優しいところ
- 良い点:生徒と先生の関係が家族みたいで毎日学校が楽しい

◇保護者記述

義務教育学校に関すること

数年後(時期未定)、渚滑中学校と渚滑小学校は義務教育学校として開校する予定ですが、心配なこと、疑問、感想を記述してください。

- 校舎はどうなるのか。
- 今後子どもの数が増えない中で、開校しても入学する子どもがこれからも継続しているのかは疑問で、生徒の人数が少ないために弱い立場になり、教育の質などが保てず閉校する場合はないのかと思った。また、どんな特色を持った少人数制の義務教育学校にしようとしているのかなど気になった。"
- 小学生(特に低学年)は良くも悪くも色々なものに興味を持ちやすく、吸収も早いので、中学生が良いことだけではなく、そうではないことについても影響を与えてしまうことがあると思うので、そこが少し心配です。
- 人数が多いのは楽しいので、とても良いと思います。○なってみないとわからない
- ますます連携がとれて良いと思います。
- スクールバスはどうなるのか、ランドセル来館(児童館)はどうなるのか(できれば学童にして欲しい)
- 6年生なので中学生になる期待と不安はあります。
- 中学1年生、2年生、というよりは、渚滑学校7年生、8年生、といった呼び方になるという感じですかね?少し違和感というか、寂しい感じも致します。制服はどうなるのでしょうか。
- 今後もひとりひとりに寄り添う方針の継続をお願いしたいと思います。その中で新しい形に移行する事は先生方の負担も増すかと思えます。保護者の方でも協力できることは出来る限りさせていただきたいと思えます。引き続き宜しく願い致します。

渚滑小学校の教育活動について、よい点、ご意見、ご要望をご記入ください。

- 色々な視点から考える仕掛けを作ってくれていると思います。○1つの視点からではなく、多方面から考えられる思考が身につけばと思います。
- 外部の体育の指導者を招いて、子供たちにスポーツと接する機会を与えたことが、いつもの体育と違い子どもたちにも良いと思った。○よりよい環境を作る為にお互いに協力して行きましょう。
- 色々な職業や専門を生かしている講師を招いて子どもたちと触れ合う機会を作るのは貴重な経験だと思った。
- 二人楽しく毎日学校生活頑張っています。毎日のご指導やサポートありがとうございます。
- 田植えや畑の勉強、街の様子勉強など学校を出た教育まで充実している。
- 先生方や渚滑小に関わる大人の方の、子どもたちや学校をより良くしたいと大事にして下さり、関わってくださっている事が、我が子から十分に伝わり、親として嬉しく安心して学校に送り出せます。日々感謝です。
- 先生たちが一生懸命子どもたちと遊んでくれたり関わってくれている。
- 先生達がかども達の良い所を発見する力が素晴らしいと思います。
- きちんと学校と家庭とが連携していると思う。○先生方によく見て頂いていると思う
- よく連絡をくれて学校の様子を教えていただいて助かります
- 自然の中にあり、のんびりと時間が流れるような良い環境で活動できて、娘もとても楽しそうです。
ただ、娘は食べるのが遅いので、20分間の給食時間では足りないようです。毎日ごちそうさまをするギリギリまで食べていて、最後は焦って急いで食べていると話しておりました。早い子は5分くらいで食べ終わってしまうから余計焦ってしまう、と・・・。
- 良いところを伸ばす方針をはじめ、生徒に寄り添ってくれることに感謝してます。
- 子供一人一人に手厚い指導をしてくれている。